



恵田小新聞

令和5年
3月
第170号



出逢えたことに ありがとう

校長 内山 彩由実

入学してから卒業まで四人ですごしてきた日々。四人だから苦労したことや大変だったこともあったでしょう。でも、四人だからこそ、力を合わせ互いの良さを大切に確かに歩んできた日々。下級生が困っている時には、優しく声をかけ助けてくれる頼もしい六年生でした。恵田小学校がもっと仲良く素敵な学校になれるように、休み時間に全校のみんなに声をかけてくれる優しい六年生でした。

寒い冬を耐えながら、春への息吹を蓄えていく強く豊かな恵田の木々や花々。懐かしい日々を共に笑顔で前を向き歩んできた四人の卒業生の姿が重なります。ささやかな日々の中にこそ、かけがえないものがあることをあなた達は知っています。

共に過ごしたすべてに今、感謝の想いで一杯です。あなた達は私の誇りです。これからもずっと、故郷恵田から応援しています。

卒業に向けて

PTA会長 高橋 喜巨

卒業生の皆さん、六年前初めてお家から、上級生と一緒に小学校へ向かったことかと思えます。大きなランドセルときれいな服と靴、黄色い帽子を被って期待と不安と複雑な思いに満ちた皆さん、そしてそれを見送った日々も思い出されます。どれだけ色々なものに名前を書いてあげたことでしょうか。どれだけ一緒にテスト対策をしたことでしょうか。どれだけ喜怒哀楽を共にしたことでしょうか。それらすべてが思い出に代わりました。そしていつの間にか元気に成長し、卒業を迎えることになりました。これまでの間、皆さんを見守り支えてくださった日本、愛知県、岡崎市、恵田学区、先生方など本当に多くの皆さんのおかげです。そういった方々への感謝の気持ちを忘れず、新たな生活に備え成長していつまでもらえることを期待しています。

卒業おめでとう

六年担任 浅井 恵子

卒業おめでとうございます。
六年生がスタートしたころ、最高学年として、その責任の重さをいろんな場面を感じたと思います。しかし、みんなはその責任を見事に果たしました。感動的な運動会、話し合いで進めた授業、責任をもって取り組んだ委員会活動、目標に向かって挑戦した部活動、四人で作りに上げた迫力ある学芸会、どれもみんなのがんばりに驚くことばかりでした。行事の度に知恵を出し合い、協力し合っていた姿に、みんなに任せておけば大丈夫なんだと思うことができました。

今日で恵田小学校を巣立っていくみなさん、小学校で作った多くの思い出が、新しい世界へふみ出す第一歩の光となることでしょう。この先、苦しいこともあると思います。そんな時が、自分を伸ばすときです。あきらめずにがんばってください。応援しています。

素敵な一年をありがとう。



将来の夢

川畑 雄誠

ぼくは、人のつながりが感じられる仕事にしたいです。なぜなら、世界で人とのつながりが機械によって減ってきていると国語で学んだからです。その時は、実感できませんでしたが、これから社会に入っていく中で、人とのつながりを感じられる「これだ」というような職業につきたいです。



佐藤 叶夢

将来の夢は、お金をためて畑をやることです。ぼくのおばあちゃんは、畑でいろいろな野菜を作っています。たまに大根やジャガイモなどの野菜をくれます。どれも新鮮でおいしいです。ぼくも自分で作ってみたいなと思います。収穫した野菜は家族や友達に食べてもらいたいです。これからも勉強をがんばりたいです。



高橋 遼

ぼくは、将来、なにがしらの職につきたいと思っています。かせいだお金で、お母さんやお父さんに恩返しをしたいです。他にも、自分のしゅ味に使ったり、アメリカなどへ旅行に行ったりしたいです。できるだけ今のうちに勉強をがんばって、いい職業につきたいと思っています。



中島 遙希

ぼくは、たくさんの機械を修理できる人になりたいです。なぜかというと、修理をしてまた使えるようになれば、資源の節約になるからです。使える可能性があるのに捨てるのはもったいないです。少しでもむだのない社会のお手伝いができます。





卒業に向けて

川畑 英司・さやか

雄誠、卒業おめでとう。すぐ泣いて怒ってと気持ちのコントロールが苦手だった雄誠。こんなんで友達ができるのかしらと、心配していた時が嘘かのように今は六年生らしくとても頼もしく優しい子になってくれたね。今の雄誠なら中学でもたくさん友達ができるよ。これからの雄誠の成長がとても楽しみ。応援しているよ。

佐藤 道文・幸恵

恵田小の素晴らしい環境の中で沢山の経験をさせてもらい、叶夢らしく大きく成長できたね。この六年間は叶夢にとって、かけがえのない財産となり、これからも力をくれると思います。中学では世界が広がるけれど、恵田小で育つことに自信と誇りを持ち、叶夢らしく歩んでいってね。叶夢、卒業おめでとう。

高橋 喜巨・真理子

今思うと本当に一瞬のことのようです。いつの間にか成長し卒業という形となりました。入学するころと比べると背が大きくなり、声変わりも始まり、力もついて頼もしくなってきました。ですがまだ一段階目を卒業したにすぎません。今後もいくつかの入学と卒業を繰り返すかと思えます。その都度たくさん悩み、壁にあたり、成長していつてもらいたいです。

中島 雄一・美恵子

卒業おめでとう。六年間よく頑張ったね。毎日の勉強と運動、恵田小ならではの行事の活動で、色々な事を経験し学んで、大きく成長したことを嬉しく思います。何事に対しても、こつこつと頑張れる遙希へ。これからも努力することを忘れずに。友達と一緒に笑顔で中学校生活を楽しんでください。



卒業生のみなさんへ

一年 ひろなが かずき

そつぎよう生のみなさん、一年かんありがとうございました。とう下校のときに、ちゃんとならばせてくれて、おかげでちょっとせいいつでできるようになりました。うんどうかいのリレーでは、はるきさんが、がんばってくれて、二いがとれました。うれしかったです。中学校にいつても、ともだちです。

二年 中根 あさひ

六年生のみなさん、ごそつぎようおめでとうございます。うんどう会やマラソン大会で、さいごまであきらめず、いっしょうけんめいに走っていたところがかっこよかったです。

ほくも四年後にはみなさんのようになりっぱな六年生になりたいと思います。

三年 佐藤 勇希

ほくは、マラソン大会を見て、六年生をすごいと思いました。ゴールまで走るきよりが長いのに、全力でさい後まで走りきって、とてもかっこよかったです。ほくは、四月から四年生になって部活が始まるので、六年生のすがたを思い出してがんばりたいです。六年生のみなさん、中学校に行ってもがんばって下さい。

四年 加藤 璃音

六年生のみなさん、卒業おめでとうございます。放課におにごっこやサッカーなどをして遊んだことが思い出に残っています。サッカーではシュートが強くて、たよりになる六年生が大好きです。中学校へ行ってもがんばって下さい。

五年 小原 春太朗

卒業おめでとうございます。ほくたちが入学したとき、学校のことをやさしく教えてくれて、とてもうれしかったのをよく覚えています。そして今までたくさん遊んでくれて、すごく楽しかったです。

やさしい六年生のみなさん、今まで本当にありがとうございます。中学校に行ってもがんばってください。



卒業生のみなさんへ

贈る言葉

学区社教委員長 岡田 益夫

卒業おめでとうございます。

中学校でやりたい事が見つかりましたか？これまで貴方達が恵田っ子の中心となり活躍出来たのも、家族やまわりの方が温かく支えてくれたからです。社会も大きく変わり多様性を認め、個を大切にされた社会の確立が求められています。新たに始まる中学校生活の中ではお互いを尊重し、自らの個性を大切にし、それぞれの夢に突き進んで下さい。

学区総代会長 柴田 博和

卒業おめでとう。

やさしい恵田小学校の巣箱から希望の未来の空に飛び立って行く皆さん、真っ青な晴天の日もあれば嵐で立ち止まる日もあるでしょう。そんな時はいつも恵田小学校の周りの風景を思い出して下さい。必ず勇気と力を与えてくれるでしょう。そして上手に飛べない仲間がいれば、やさしく手を差し伸べて思いやりのある人間へと成長して下さい。

教頭 青山 賢治

火、風、風、水。これは心理テストによる四人の性格を表すエッセメントです。いつもは仲良く協力し、時にはぶつかり合うこともありました。一番よかったことは、四人とも自分が思っていることは素直に言い合えたことです。そんな仲間をこの先も大切にしていってください。卒業、おめでとうございます。

教務主任 山崎 博美

卒業おめでとう。一年間書写の授業でみなさんと過ごしてきました。一時間一時間めあてを決め、集中して練習し、上達していく様子は感心しました。時々脱線して話すおしゃべりも楽しかったです。中学校でも四人それぞれの個性やよさを大切に日々楽しんでほしいです。応援しています。

一年担任 大塚 真悟

一年という短い間でしたが、運動会や学芸会、部活動などで、多くの感動をもらいました。みなさんに出会えたことに感謝します。

これからも、いろんなことに思いっきりチャレンジして、楽しい中学校生活を過ごしてくださいね。卒業おめでとう。

二年担任 長嶺 景太

卒業生のみなさん、卒業おめでとう。私にとって教員という立場で見た初めての六年生はみなさんです。体育の授業では、自分達で話し合いながら練習に取り組みむ姿が大変立派でした。来年からは環境が大きく変わりますが、ここでの六年間に自信をもって自分の道を進んで下さい。

たんぼぼ担任 岩瀬 富雄

わずか四人ながら、そう感じさせない頼もしさがあった君たち。あるときには一人一人が個性的な「色」を出し、あるときには個性を重ねて新たな「色」を生み出しながら、委員会や部活動、学校行事を見事に支えてくれました。新たな活躍の場で、さらに光り輝いてください。

三年担任 浅井 悠輔

卒業生のみなさん、卒業おめでとう。今までの四人のクラスから十倍以上の人数となり、違いに驚くことと思います。しかし、みんなの優しさや心の強さがあればがんばっていけると信じています。新しいことをおそれず、挑戦していくください。応援しています。

四年担任 中里 百合子

どんな事にも真面目に取り組んでいたみなさんは、恵田っ子のよきリーダーでした。これまで恵田小を引っ張ってくれてありがとう。これから先、苦しいこともあるかもしれませんが、ゆくりでもあきらめずに挑戦し続ける人であってほしい。みなさんのこと、ずっと応援しています。

五年担任 片岡 佑奈

「四年生は四人だよ。」初めて恵田小学校に来たときに聞いて、一番驚いた言葉です。一体どんな学年なのかとわくわくしたのを覚えていてます。四人という少ない人数でも君たちのもつパワーはとて大きいものでした。特に学芸会で見せてくれた劇は忘れられませんが、六年間で築き上げてきた絆を胸に、中学校でも輝いてください。卒業おめでとう！



養護教諭 寄田 あかね

卒業おめでとう。恵田小学校で積み重ねた多くの学びや経験は、これから先、ずっとあなたたちの味方です。失敗を恐れず前向きに挑戦する心を忘れず、自分の世界を広げていってください。いつでも応援しています。

事務主事 島田 恭輔

卒業おめでとう。みなさんはこれからの色々な経験をし、いろいろな道に進んでいきます。どの道を選ぶのも自由ですが、誰かのために行動できる人であってほしい。みなさんにはその力がすでにあります。この先、その力を更に伸ばし、周りの人を幸せにしていってください。

非常勤講師 伊豫田 万里子

人生は紙飛行機。その距離を競うより、どう飛んだか、どこを飛んだか、それが一番大切なんだ。雄誠君、叶夢君、遼君、遙希君の各々の人生の紙飛行機が、どんな軌跡をたどり、どこに着地するか、楽しみです。応援しています。

校務員 窪田 忠司

この恵田小学校で六回目の春を迎えた皆さん、卒業おめでとうございます。この学校で作った沢山の思い出を胸に抱いて新しい学校へ行ってください。影ながら応援しています。

教員補助 安藤 恵利

卒業おめでとう。まわりの人への思いやりや優しさをもったあなたたち。それはこれからも、あなたたちを助けてくれるでしょう。自分に自信をもって、どんどん前へ進んでください。中学校へ行って、もっといろいろな吸収して自分みがきをしてください。

教員補助 平田 文耶

卒業おめでとう。中学校での生活に期待と共に緊張や不安もあると思いますが、恵田小での思い出を胸に自信をもって挑戦していきましょう。四人の未来が今より更に明るく輝いていくことを願い、これからもずっと応援しています。

給食配膳員 清 小百合

卒業おめでとう。いよいよ中学生ですね。中学校では失敗を恐れず、是非色々なことにチャレンジしてみてください。恵田小での学びや沢山の貴重な経験により大きく成長されています。自信をもって前に進んで下さい。頑張ってくださいね。応援しています。

給食配膳員 坂田 朋子

卒業おめでとう。沢山の果物やお米を自分たちの手で育て、他では出来ない経験を積み重ねてこられたみなさん。これから体験する多くの事も吸収し大きく成長される事でしょう。食への意識も忘れず、健康な体を作り、自由に羽ばたいてください。